

ともに

03

2017年
冬号

特集 外科医の役割、あるべき姿とは



市民とともに心ある医療を

地方独立行政法人 市立吹田市民病院は「市民とともに心ある医療を」の基本理念に基づき、急性期医療や高度医療、救急医療を中心に、吹田市の中核病院として、質の高い安全な医療の提供に努めています。それらの取り組みを、広報誌「ともに」を通じて市民の皆さまにお伝えいたします。

胃カメラ検査で異常 なしでも安心は禁物

かんたんすい
肝胆膵外科
ふくち なりあき
福地 成晃
外科部長



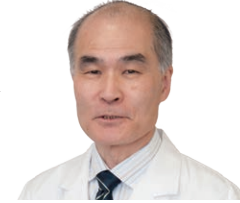
「胃が痛かったりして調子が悪いので、胃カメラの検査を受けたけど異常なしだった」こんな人はいませんか？ もしかしたらすい臓や胆道の病気がもじれません。すい臓は胃の裏側にあります。また胆管や胆のうは真ん中よりやや右側にあります。胃のあたりの痛みとして症状がでることも多いのです。胃の検査結果だけで安心せずに、一度、かかりつけの先生や当院内科で相談して検査を受けてみ

てください。その中で一番多い病気が胆のう結石症（胆石症）です。胆石症診療ガイドラインでは痛みのある胆のう結石は手術が推奨されています。手術は腹腔鏡で胆のうを摘出します。腹腔鏡手術は小さな傷を数か所開ける手術なので、開腹手術に比べ体に負担の小さい術式です。ただ、全員の方にできる手術法ではありません。症状によって判断が必要です。全国平均より低率ではあ

りますが当院では約5%の方が開腹手術となっています。胆のう炎が発症したりして症状がひどくなると開腹手術になる確率が増えてしまいます。病気に関しては我慢し過ぎはよくありません。その他の肝臓、胆道、すい臓の病気（がんなど）の手術も行っています。これらの病気の手術も腹腔鏡などを取り入れて、できるだけ体に負担がかからないようにしています。

患者さまに合わせた 呼吸器外科治療を

呼吸器外科
よこうち ひでおき
横内 秀起
特任副院長



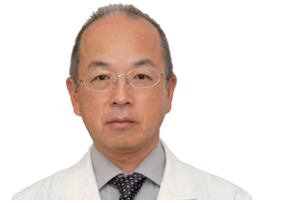
肺がんを中心に、気胸・膿胸、転移性肺腫瘍・縦隔腫瘍などの診断・治療を行っています。【肺がん】手術の対象となるのはリンパ節転移のないⅠ期とリンパ節転移が肺門部にとどまるⅡ期です。Ⅰ期では3〜4cmの小開胸創と小さい孔数か所でのモニター画面を見ながら行う胸腔鏡手術で、Ⅱ期ではできるだけ筋肉を温存した10〜15cmの開胸手術で、肺葉切除と縦隔リンパ節の

切除を行います。また、小型や悪性度の低い肺がんや転移性肺腫瘍、高齢者、合併症を持つ方には肺切除量やリンパ節切除範囲を縮小した手術を行います。概ね10日前後の入院です。【自然気胸】20歳前後の若年男性に多い「肺のう胞」が破裂して肺がしぼんだ状態です。通常は細いチューブと携帯型容器のキットで胸腔内（肺の周囲の空間）にたまった空気を排出して、破裂箇

所の自然閉鎖を待つ方針です。しかし、自然閉鎖しない場合や再発を繰り返す場合には、胸腔鏡手術で「肺のう胞」を切除・縫合などで処理した上で吸収性シートをかぶせて補強します。術後3〜7日で退院可能です。【急性膿胸（細菌性胸膜炎）】主に肺炎に引き続いて起こり、胸腔内に細菌が繁殖し、膿性の液や物質が溜まる状態です。胸腔鏡手術でこれらを除去して、速やかな炎症の沈静化を図ります。

チーム医療体制で 質の高い乳がん治療

乳腺外科
やなぎさわ てつ
柳沢 哲
外科部長



乳がん診療をメインに、良性疾患の経過観察、健診を行っていきます。乳がんの診断に必要不可欠なマンモグラフィ、超音波、CT、MRI等の画像検査、画像ガイド下生検（エコー下、ステレオ何れも）等は全て当院で施行可能です。手術は、乳房温存術に留まらず、より整容性を求める場合には、形成外科医協力の下、乳房再建術も積極的に行っています。化学療法は主に外来点滴

センターで化学療法に精通した看護師、薬剤師の管理の下に行い、副作用が出た場合には入院治療も含めて迅速、適切に対応致します。また、放射線治療も、大阪大学医学部放射線科協力の下、術後の再発予防、あるいは進行再発乳がんに対する疼痛緩和を目的に随時行っています。がん診療を行うには様々な診療科、職種の間で、すなわちチーム医療が欠かせません。当院は総合病院であることを強み

として今後ますます重要となるチーム医療をより良いものにするよう努めていきます。乳がんの早期発見に重要な健診については、検査の種類、内容はもとより、その質が問われるようになってきています。当院の自費健診はマンモグラフィ、超音波検査を併用し乳がん専門医により行われますので質は高いと自負しております。

外科外来表		月		火	水	木	金
		1診			消化器 福地 成晃	呼吸器 横内 秀起	消化器 衣田 誠克
8:30 ~11:00	2診	乳腺 柳沢 哲		住民健診(乳がん)		乳腺 柳沢 哲	消化器 濱野 梨絵
	3診	消化器 戎井 力		消化器 北原 知洋		消化器 岡村 修	消化器 村田 幸平
	4診	交替制		交替制	交替制	交替制	交替制
13:30 ~14:30	1診(予約)				消化器 福地 成晃	呼吸器 横内 秀起	小児外科 高間 勇一 14:00~16:00 (第1・第3のみ)
	2診(予約)	乳腺 柳沢 哲		乳腺・健診 柳沢 哲		消化器 戎井 力	消化器 濱野 梨絵
	3診(予約)	消化器 戎井 力		消化器 村田 幸平		消化器 岡村 修	

2017年1月現在

午後の受付は、予約のある患者さまと専門外来の患者さまのみの受付となります。



おか むら しゅう
岡村 修 部長

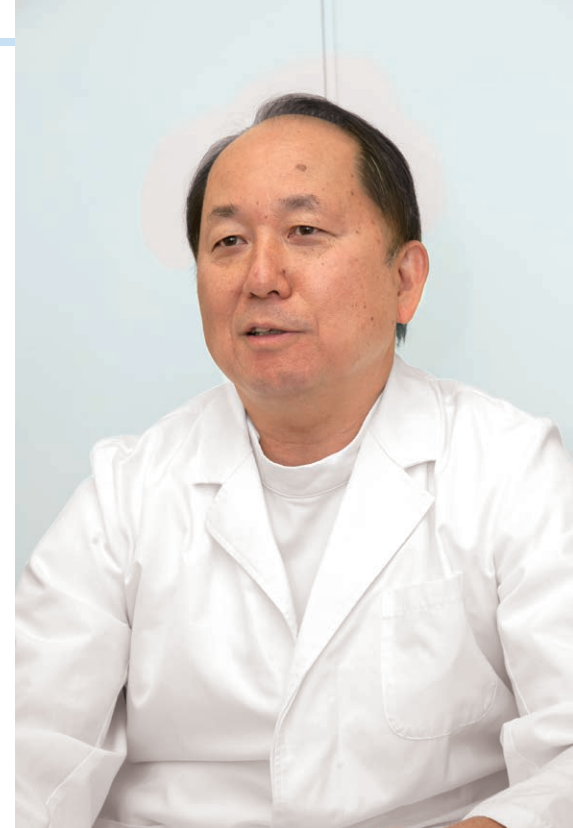
専門分野
消化器外科、大腸がんの手術、腹腔鏡手術、がん薬物療法

略歴
1992年 大阪大学医学部卒、
大阪府立成人病センター等で外科研修
2000年 大阪大学病態制御外科（現・消化器外科）大学院卒
2001年 米国立衛生研究所ビジティングフェロー
2003年 関西労災病院
2011年 市立吹田市民病院



外科医の役割、あるべき姿とは

吹田市民病院では外来診察に毎日約1000人の患者さまが来られます。また、外科では年間700件近くの手術を行っています。外科医であるお二人にお話を伺いました。



えびす い ちから
戎井 力 診療局長

専門分野
消化器外科、胃がん・食道がんの診断・治療、
腹腔鏡手術、がん薬物療法

略歴
1987年 大阪大学医学部卒
1987年 大阪大学医学部附属病院第二外科
1988年 西宮市立中央病院
1996年 兵庫県立西宮病院
2010年 市立吹田市民病院



地域連携で術後までフォロー

Q 専門は上部消化管で、特に胃の疾患です。悪性疾患であるがん治療の内容を教えてください。

A 吹田市民病院は早期がんから進行がんまで、あらゆる疾患の患者さまを受け入れており、国が推奨するガイドラインに基づき迅速かつ適切な治療を徹底しています。早期がんは手術の傷口が小さく、患者さまの体への負担が少ない腹腔鏡下手術^{※1}、進行がんは抗がん剤療法と手術を組み合わせた集学的治療による根治を目指しています。

Q 地域医療連携部門の部長を兼任されています。市内の開業医とともに、どのような医療を目指しているのでしょうか？

A 私のモットーは「現場主義」。日々の業務の傍ら、消化器系の開業医さまを中心に3年間で約100件訪問し、意見交換を地道に積み重ねてきました。当院の治療内容や特徴をお伝えし、開業医さまからは当院

へのニーズを吸い上げています。互いの理解が深まるにつれて、安心して当院に患者さまをご紹介いただきやすくなりました。私も早くから地域連携を重要視してきました。「スーパー病診^{※2}」はその一つです。また、紹介いただいた後も、手術後や退院時の際などには開業医さまに随時報告し、術後のフォローを含めた細やかな対応で治療にあたらせていただいています。

Q 吹田市民病院は大阪府がん診療拠点病院^{※3}に指定されています。外科としてどのようながん治療を目指していますか？

A 市民の皆さまが安心して受診でき、強い責任感を持つて高水準の医療を提供するのが私どもの役割です。また、難度の高いがんや心臓疾患を合併した方など高次医療機関でしか治療できない患者さまは、大阪大学附属病院や国立循環器病研究センターなどで治療いただけるよう、速やかに連携を取っています。

Q 患者さまとの接し方などで心掛けていることは？

A 「病名はがんです」と告げられ、ショックを受ける人は少なくありません。だからこそ、常に患者側に寄り添い、細心の注意を払いながら正確な情報を伝えることが大切です。患者さまとご家族と時間をかけて話し合ったうえで、人柄や人生観を加味しその人に合った言葉で説明をする。私が伝えたいのは、インフォメーションではなくメッセージ。医師は患者さまと一緒に同じ目標に向かって走る伴走者、かける言葉一つにも励みになる説明をしたい。

Q 医師を目指されたきっかけは？

A 私の故郷はほぼ無医村に近い環境で、病气やけがをしたときにはとても困りました。医師のありがたみを身に染みて感じた経験が、今の立場につながっています。患者さまに寄り添い、安心感を与えられる存在になること、それが私の医師としての使命です。

病院一丸で大腸がんの早期発見を

Q 大腸がんは罹患数、死亡数とも増加しています。吹田市民病院ではどのような治療を？

A 大腸がんはごく早期であれば、大腸内視鏡で摘除することにより完治します。ある程度進んだがんには手術が必要で、当院では大腸がん切除の約9割に腹腔鏡下手術^{※1}を行っています。3D腹腔鏡を導入するなど最新治療にも力を入れています。手術だけで治らない進んだがんに対しては、分子標的薬をはじめとする抗がん剤やラジオ波凝固、放射線照射などを組み合わせ、最善の治療法を行っています。

Q 消化器外科では他にどのような疾患に対応していますか？

A 消化器領域の悪性疾患（胃がん・食道がん・肝臓がん・膵がんなど）の治療から、良性疾患（鼠径ヘルニア、痔核など）、急性疾患（急性虫垂炎・胆のう炎・腸閉塞など）の手術まで幅広く対応しています。

当院は医師、看護師などが常に連携し、院内での情報共有を図っています。例えば手術の準備を進める際、他の専門医師からアドバイスが必要な場合、横の連携がとりやすく、手術体制を迅速に整えることができています。

Q 患者さまとの接し方などで心掛けていることは？

A 患者さまへの説明は、理解していただけるまで時間をかけて丁寧に対応する。私の身内が入院し、担当医から治療方針などの説明を受けたときのことです。当然私は内容を理解できましたが、一緒に聞いていた患者や家族は内容をすべて把握できていませんでした。外科医に求められているのは手術の技量だけでなくコミュニケーション力だと考えています。

Q 大腸がん早期発見のために何が必要でしょうか？

A 便潜血を調べる大腸がん検診が早期発見の第一歩です。陽性の場合は内視鏡検査を行い、早期のがんであればそのまま摘除します。がん罹患率が徐々に上がる40歳以上の方は、年1回の検診を心掛けていただきたいです。

以前は消化器科以外の診療科を受診している患者さままで目が届いていませんでした。そこで「早期発見のために有効な手立てを」と呼びかけ、すべての科の外来患者さまに大腸がん検診を勧めるプロジェクトが始まりました。貧血や便の出血などを患者さまに確認し、気になる症状があればがん検診を受けていただいています。

Q 趣味は何ですか？

A 学生時代から運動好きで、大学時代はバスケットボール部とバレー部を掛け持ちしたほど。最近は30数年ぶりにピアノを弾き始めました。速度や強弱により全体のリズムを整え、修練を繰り返して技術を磨くところは、外科手術に似ていると思います。

お知らせ

- ①**外科受診の方法** 受付時間は平日の午前8時30分～午前11時。紹介状（診療情報提供書）をお持ちの方は医療機関を通して予約可（スーパー病診）。
②**セカンドオピニオン**の方法 当院へのセカンドオピニオンはあらかじめ医療機関を通じての完全予約制。他院へセカンドオピニオンを希望する場合は主治医か看護師まで。
③**がん相談支援センター** 看護師・社会福祉士によるがんに関する相談ができる。当院へ受診歴がなくても可。
(場所:新館1F神経内科外来奥、対応時間:月曜～金曜午前10時～午後3時)

注釈

- ※1 腹腔鏡下手術…従来の開腹手術と比較し、非常に小さな傷で済むため、術後の痛みが少なく回復が早い手術。
※2 スーパー病診…医療機関を通しての診察・検査予約システム。日時が指定でき、専門の医師が診察を行う。待ち時間も少ない。
※3 大阪府がん診療拠点病院…がん医療水準の向上と安心かつ適切ながん診療を行うことを目指した制度。当院は平成21年度から指定病院として認可されている。